

新市場創造型標準化制度 を利用した事例

新市場創造型標準化制度 採択案件一覧

(2025年11月時点)

No (採択年月)	提案企業 (所在・従業員)	パートナー機関	標準化テーマ	規格番号 (制定年月)	掲載頁
1 (2015.5)	(株)悠心 (新潟県、従業員12人)	—	包装—液体用高機能容器	JIS Z 1717 (2016.10)	4
2 (2015.5)	(株)ワイピーシステム (埼玉県、従業員25人)	—	自動車用緊急脱出支援用具	JIS D 5716 (2016.9)	4
3 (2015.5)	(株)オートマチックシステムリサーチ (東京都、従業員9人)	—	蛍光式酸素濃度計	JIS B 7921 (2016.12)	4
4 (2015.5)	(株)竹中製作所 (大阪府、従業員155人)	—	カーボンナノチューブ複合樹脂塗膜	JIS Z 8921 (2016.12)	4
5 (2015.5)	(株)レノバ (東京都、従業員196人)	—	品質マネジメントシステム—プラスチック再生材料— 事業プロセスパフォーマンスに関する指針	JIS Q 9091 (2016.10)	4
6 (2015.12)	(株)トヨコー (静岡県、従業員18人)	—	レーザー照射処理面の除せい（錆）度測定方法	JIS Z 2358 (2019.10)	4
7 (2015.12)	C Y B E R D Y N E (株) (茨城県、従業員104人)	—	生活支援ロボット—第1部： 腰補助用装着型身体アシストロボット	JIS B 8456-1 (2017.10)	4
8 (2016.1)	(株)ノバラ (岡山県、従業員36人)	—	・ねじり角鉄線 ・ねじり角鉄線を用いた溶接金網	・JIS G 3558 ・JIS G 3559 (2019.4)	5
9 (2016.1)	ケーイーエフ(株) (千葉県、従業員35人)	—	マイクロリング—第1部：形状、寸法及び 測定方法	JIS B 2420-1 (2018.3)	5
10 (2016.3)	東北電子産業(株) (宮城県、従業員50人)	—	プラスチックに含まれる過酸化物の微弱発光の 高感度測定方法	JIS K 7351 (2018.1)	5
11 (2016.3)	和光純薬工業(株) (大阪府、従業員1,509人)	—	定量核磁気共鳴分光法通則 (^1H NMR 通則)	JIS K 0138 (2018.1)	5
12 (2016.3)	アマノメンテナンスエンジニアリング(株) (神奈川県、従業員74人)	—	次亜塩素酸水生成装置	JIS B 8701 (2017.10)	5
13 (2016.3)	アイセル(株) (大阪府、従業員107人)	池田泉州銀行	静的流体混合装置の混合性能測定方法	JIS B 8702 (2018.8)	5
14 (2016.7)	(株)ベテル (茨城県、従業員82人)	常陽銀行	放熱用グラファイトシートのレーザースポット周期加熱 放射測温法による熱拡散率の求め方	JIS R 7240 (2018.11)	6
15 (2016.7)	シグマ(株) (広島県、従業員180人)	ひろしま産業振興機構	非破壊試験—加工穴内径面自動検査装置 —第1部：標準試験片 —第2部：レーザー式検査装置の性能試験方法 —第3部：カメラ式検査装置の性能試験方法 —第4部：渦電流式検査装置の性能試験方法	・JIS Z 2324-1 (2018.8) ・JIS Z 2324-2 ・JIS Z 2324-3 ・JIS Z 2324-4 (2020.11)	6
16 (2016.7)	(株)田中電気研究所 (東京都、従業員36人)	—	・排ガス中のダスト濃度自動計測器の性能 評価方法 ・排ガス中のダスト濃度自動計測器 — 第1部：光散乱方式 — 第2部：光透過方式 — 第3部：摩擦静電気検出方式	・JIS B 7996 (2018.1) ・JIS B 7997-1 ・JIS B 7997-2 ・JIS B 7997-3 (2020.6)	6
17 (2016.7)	全日本畳事業協同組合 全日本 I S O 畳振興協議会	—	衝撃緩和型畳床	JIS A 5917 (2018.5)	6
18 (2016.10)	(株)アクロエッジ (大阪府、従業員10人)	池田泉州銀行	紫外線硬化樹脂及び熱硬化樹脂の収縮率連続 測定方法	JIS K 6941 (2019.2)	6
19 (2016.10)	(株)朝日ラバー (埼玉県、従業員293人)	武蔵野銀行	照明器具用白色シリコンインキ塗膜	JIS Z 8922 (2018.8)	6
20 (2016.10)	増岡窯業原料(株)/(有)CRD (愛知/岐阜、従業員43人)	瀬戸信用金庫	きらを用いた舗装用セラミックブロック	JIS A 5216 (2019.4)	7

No (採択年月)	提案企業 (所在・従業員)	パートナー機関	標準化テーマ	規格番号 (制定年月)	掲載頁
21 (2016.12)	サムテック(株) (大阪府、従業員350人)	池田泉州銀行	圧縮水素蓄圧器用複合圧力容器の 特定の品質及び表示方法	TS B 0037 (2019.5)	7
22 (2016.12)	(株)mil-kin (群馬県、従業員7人)	－	携帯形微生物観察器	JIS B 7271 (2019.3)	7
23 (2016.12)	東京電力フエール＆パワー(株) (東京都、従業員2,500人)	－	スマート都市インフラー電力インフラー火力発電 インフラの質の評価方法並びに運用及び管理の ための要求事項	ISO 37160 (2020.3)	7
24 (2017.1)	(有)ウォーターベル (愛知県、従業員7人)	－	高齢者・障害者配慮設計指針 －ステッキホルダーの保持部	JIS T 9289 (2019.6)	7
25 (2017.3)	(株)ミヤゲン (福井県、従業員40人)	－	ポリエチレンフィルム製キャリア袋	JIS Z 1718 (2019.3)	8
26 (2017.3)	Armacell Japan (株) (東京都、従業員7人)	－	柔軟弾性発泡ゴム保温材	JIS A 9516 (2021.12)	8
27 (2017.7)	(株)西澤電機計器製作所 (長野県、従業員60人)	長野県工業技術総合セン ター	換気カプセル形発汗量測定器	JIS B 7923 (2020.3)	8
28 (2017.7)	小松マテレー(株) (石川県、従業員773人)	－	耐震補強用引張材－炭素繊維複合材料 より線	JIS A 5571 (2019.11)	8
29 (2017.7)	(株)テムザック (福岡県、従業員15人)	－	馬乗り形電動車椅子－安全要求事項	JIS T 9210 (2020.9)	8
30 (2017.7)	(株)プリンスブル (鹿児島県、従業員8人)	鹿児島県工業技術センター	コンクリート用火山ガラス微粉末	JIS A 6209 (2020.3)	8
31 (2017.7)	(株)トリム (沖縄県、従業員46人)	沖縄県工業技術センター	ガラス発泡リサイクル資材	JIS Z 7313 (2019.7)	8
32 (2017.10)	ダイキン工業(株) (大阪府、従業員6,891人)	－	ヒートポンプデシカント方式調湿外気処理機	JIS B 8638 (2020.6)	9
33 (2018.1)	(株)ダイセル (大阪府、従業員2,248人)	－	ディスプレイのざらつき度合の求め方	JIS C 1006 (2019.12)	9
34 (2018.3)	(株)ニットー (神奈川県、従業員36人)	横浜銀行	作業支援用装着型下肢支持用具の構造 及び試験方法	JIS B 9810 (2020.02)	9
35 (2018.3)	(株)アサヒメッキ (鳥取県、従業員57人)	鳥取県産業技術センター	ステンレス鋼の化学発色皮膜－品質及び 試験方法	JIS G 4331 (2020.02)	9
36 (2018.7)	デクセリアルズ(株) (東京都、従業員1,981人)	－	建築窓ガラス用フィルムの再帰性日射反射性能 の測定方法	JIS A 1494 (2021.02)	9
37 (2018.7)	木村工機(株) (大阪府、従業員350人)	－	空気式低風速放射空調吹出ユニット	JIS B 8640 (2021.03)	9
38 (2018.9)	タケ・サイト(株) (静岡県、従業員4人)	－	コンクリートスラッジ微粉末を用いた コンクリートポンプ圧送用先行材	JIS * ****	10
39 (2019.12)	ユアサシステム機器(株) (岡山県、従業員31人)	－	フレキシブルプリント配線板の折り畳み試験方法	JIS C 5018 (2023.02)	10
40 (2019.12)	スフェラーパワー(株) (京都府、従業員15人)	福井県工業技術センター	球状太陽電池セルの I－V 特性測定方法	JIS C 8947 (2023.03)	10
41 (2020.2)	NISSHAエフアイエス(株)/ 新コスモス電機(株) (大阪府、従業員74人/446人)	－	半導体式微量ガス測定装置による還元性微量 ガス測定方法	JIS K 0315 (2022.12)	10
42 (2020.3)	日東建設(株) (北海道、従業員60人)	－	非破壊試験ーボルト接合部の機械インピーダ ンスの測定方法	JIS Z 2339 (2024.06)	11
43 (2020.3)	(株)東亜電化 (岩手県、従業員109人)	岩手県工業技術センター	熱硬化性樹脂成形に用いる金型用離型膜の性 能試験方法－含ぶつ素化合物離型膜	JIS H 8691 (2022.10)	11
44 (2020.4)	(株)三重ロボット外装技術研究所 (三重県、従業員2人)	三重県産業支援センター、 産業技術総合研究所	サービスロボットの性能試験方法－第 1 部： 衝撃吸収型接触検知外装カバー	JIS B 8451-1 (2023.03)	11

No (採択年月)	提案企業 (所在・従業員)	パートナー機関	標準化テーマ	規格番号 (制定年月)	掲載頁
45 (2020.6)	(株)アイカムス・ラボ (岩手県、従業員28人)		電動ピペットを用いた液滴の画像処理による 体積測定方法	JIS Z 8838 (2022.12)	11
46 (2021.2)	4Dセンサー(株) (和歌山県、従業員15人)	池田泉州銀行	格子投影法による平面状物体の面外振動分布の 測定方法	JIS Z 2160 (2024.05)	12
47 (2021.2)	トライボテックス(株) (愛知県、従業員35人)		液中粒子計数器における気泡識別計数能力の評 価試験方法	JIS B 9947 (2023.10)	12
48 (2021.6)	(株)ブライテック (大分県、従業員100人)	大分県産業科学技術センター	赤外線カメラによる鉄心表面の損失分布の熱的測 定方法	JIS C 2541 (2023.12)	12
49 (2021.11)	日本冶金工業(株) (東京都、従業員1,140人)		微粒フェロニッケルスラグ	JIS A 5016 (2024.06)	12
50 (2021.11)	矢部川電気工業(株) (福岡県、従業員20人)	福岡県工業技術センター、 産業技術総合研究所	水素ガス中の一酸化炭素自動計測器－交流電流 印加方式	JIS B 7961 (2024.11)	12
51 (2022.6)	周南水处理(株) (山口県、従業員17人)	山口大学	セントラル空調システムの水循環系用抵抗低減剤の 性能測定方法	JIS B 8703 (2025.05)	13
52 (2022.6)	リンクウイズ株式会社 (静岡県、従業員23人)		産業用ロボットを用いた三次元座標測定方法	JIS * ****	13
53 (2022.8)	株式会社米澤物産 (福井県、従業員65人)	福井県工業技術センター	フレキシブル導波管接続部かん合標準	JIS C 6610 (2025.11)	13
54 (2022.8)	山田技研株式会社 (福井県、従業員12人)	福井県工業技術センター	熱量測定装置による積雪融解熱流束及び凍結防 止熱流束の推定方法	JIS Z 2171 (2024.12)	13
55 (2022.8)	株式会社山本科学工具研究社 (千葉県、従業員26人)		微小球反発硬さ試験機	JIS * ****	13
56 (2022.10)	株式会社アクロエッジ (大阪府、従業員10人)	池田泉州銀行	プラズマ表面改質処理装置の性能評価方法	JIS * ****	14
57 (2023.10)	JFEアドバンテック株式会社 (兵庫県、従業員317人)	(公財)新産業創造研究機構	超音波接触インピーダンス硬さ試験方法	JIS * ****	14
58 (2023.12)	株式会社タイキ (大阪府、従業員1,600人)	地方独立行政法人 京都市産業技術研究所	化粧用筆・ブラシの力学特性測定技術	JIS * ****	14
59 (2023.12)	株式会社JPLソリューションズ (大阪府、従業員4人)		パルスレーザーによる塗膜除去の評価方法	JIS * ****	14
60 (2024.11)	株式会社エイ・ケー・ケー (青森県、従業員35人)		自己制御形ヒータリングケーブルの標準化	JIS * ****	15
61 (2024.11)	株式会社ミチヒロ (沖縄県、従業員2人)		複数の圧電素子を用いたスピーカに関する標準化	JIS * ****	15
62 (2025.1)	粕谷製網株式会社 (長崎県、従業員70人)	長崎県工業技術センター	樹脂製亀甲形網の引張試験方法に関する標準化	JIS * ****	15
63 (2025.1)	株式会社パルメソ (新潟県、従業員18人)		塗膜の深さ方向強度分布試験方法－ スラリー投射試験に関するJIS 開発	JIS * ****	15

※日本規格協会が実施している案件

新市場創造型標準化制度を利用した事例の紹介

1) 包装—液体用高機能容器 株式会社 悠心 (新潟県、従業員12人)

開封後も液体内容物が高い鮮度を保つことが可能な逆止弁を用いた液体用高機能容器の評価方法を標準化。

平成28年
10月20日付
JIS Z 1717
として公示済



2) 自動車用緊急脱出支援用具 株式会社 ワイピーシステム (埼玉県、従業員25人)

交通事故などで自動車に閉じ込められた時に使用されるガラス破碎・シートベルト切断ツールに関する破碎・切断性能を標準化。

平成28年
9月20日付
JIS D 5716
として公示済



3) 蛍光式酸素濃度計 株式会社 オートマチック システムリサーチ (東京都、従業員9人)

耐久性、測定性能に優れる蛍光式の酸素濃度計の評価方法を標準化。

平成28年
12月20日付
JIS B 7921
として公示済



4) カーボンナノチューブ複合樹脂塗膜 株式会社 竹中製作所 (大阪府、従業員155人)

耐久性、耐食性等に優れる高機能性塗料による金属の表面性能を標準化。

平成28年
12月20日付
JIS Z 8921
として公示済



5) 品質マネジメントシステム プラスチック再生材料 事業プロセスパフォーマンスに関する指針 株式会社 レノバ (東京都、従業員196人)

再生プラスチック生産プロセスの信頼性等向上に資する品質マネジメントシステム（JIS Q 9001）の分野別指針を標準化。

平成28年10月20日付
JIS Q 9091として公示済

6) レーザー照射処理面の除せい（錆）度 測定方法 株式会社 トヨコー (静岡県、従業員18人)

レーザー照射による防さび処理に関する定量的な評価基準、評価方法を標準化。

令和元年
10月20日付
JIS Z 2358
として公示済



7) 生活支援ロボット第1部 腰補助用装着型身体アシストロボット CYBERDYNE 株式会社 (茨城県、従業員104人)

公正な比較を可能とする性能基準、性能測定用の試験手順や試験装置の試験方法を標準化。

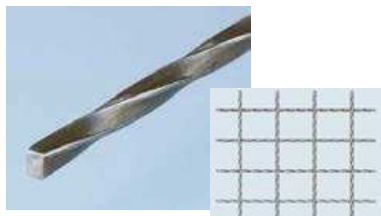
平成29年
10月20日付
JIS B 8456-1
として公示済



8) ・ねじり角鉄線
・ねじり角鉄線を用いた溶接金網
株式会社 ノブハラ
(岡山県、従業員36人)

軽量かつ強度に優れる溶接金網（スクリーメッシュ）の品質、試験方法及び表示方法を標準化。

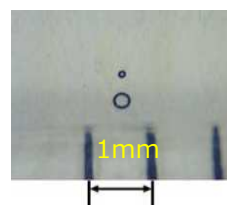
平成31年
4月22日付
・JIS G 3558
・JIS G 3559
として公示済



9) マイクロOリング第1部
形状、寸法及び測定方法
ケーイーエフ 株式会社
(千葉県、従業員35人)

精密機器や電子機器などで用いられる超精密用Oリングの形状、寸法及び測定方法を標準化。

平成30年
3月20日付
JIS B 2420-1
として公示済



10) プラスチックに含まれる過酸化物の
微弱発光の高感度測定方法
東北電子産業 株式会社
(宮城県、従業員50人)

極微弱発光検出装置を用いて、プラスチックの極微量の酸化劣化を光学的に検出・判別する試験方法に関する標準化。

平成30年
1月22日付
JIS K 7351
として公示済



11) 定量核磁気共鳴分光法通則
(qNMR通則)
富士フイルム和光純薬工業 株式会社
(大阪府、従業員1,509人)
日本電子 株式会社

SIトレサブルな分析値を求めることができ、かつその精度も極めて高い定量核磁気共鳴（qNMR）分析法を標準化。

平成30年
1月22日付
JIS K 0138
として公示済



※ 旧 和光純薬工業株式会社

12) 次亜塩素酸水生成装置
アマノメンテナンスエンジニアリング 株式会社
(神奈川県、従業員74人)
株式会社 東芝
森永乳業 株式会社

次亜塩素酸水生成装置の性能を適正に評価する基準を標準化。

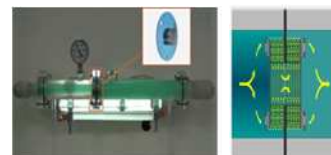
平成29年
10月20日付
JIS B 8701
として公示済



13) 静的流体混合装置の混合性能測定方法
アイセル 株式会社
(大阪府、従業員107人)
【標準化活用支援パートナー機関：
株式会社 池田泉州銀行】

駆動部を持たない管型の静的流体混合装置「スタティックミキサー」の混合性能の特性評価方法に関する標準化。

平成30年
8月20日付
JIS B 8702
として公示済



**14) 放熱用グラファイトシート
レーザスポット周期加熱放射測温法による
熱拡散率の求め方
株式会社 ベテル**
(茨城県、従業員82人)
【標準化活用支援パートナー機関：
株式会社 常陽銀行】

携帯デバイス内部等の電子実装部品が
発する熱を外部に放出する放熱性シート
材料（グラファイトシート）について、
スポット周期加熱放射測温法を用いた
面内方向熱拡散率の測定方法を標準化。



平成30年
11月20日付
JIS R 7240
として公示済

**15) 非破壊試験ー加工穴内径面自動検査装置
第1部：標準試験片
シグマ 株式会社**
(広島県、従業員180人)
【標準化活用支援パートナー機関：
公益財団法人 ひろしま産業振興機構】

自動車、一般機械等で安全性能が求められるシリンダ・バルブ
ボディなどの円筒形状部品について、レーザーによる筒内外壁検
査装置（レーザー傷検査装置）の試験方法や検査装置の性
能評価の基礎となる標準試験片を標準化。

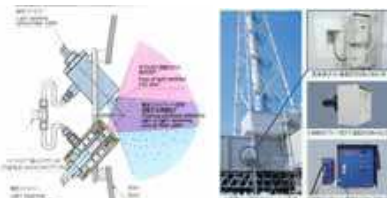
平成30年8月20日付
・JIS Z 2324-1として公示済
令和2年11月20日付
・JIS Z 2324-2
・JIS Z 2324-3
・JIS Z 2324-4 として公示済



**16) 排ガス中のダスト濃度自動計測器の
性能評価方法
株式会社 田中電気研究所**
(東京都、従業員36人)

火力発電所や清掃工場の焼却炉等で使用される低濃度
領域のダスト濃度測定に適している排ガス中の光散乱方式
によるダスト濃度自動測定器の性能、試験方法を標準化。

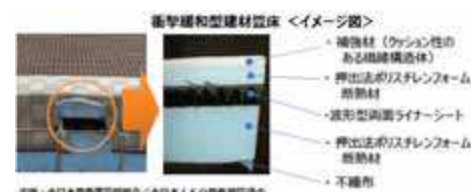
平成30年1月22日付
・JIS B 7996として公示済
令和2年6月22日付
・JIS B 7997-1
・JIS B 7997-2
・JIS B 7997-3 として公示済



**17) 衝撃緩和型畳床
全日本畳事業協同組合
全日本ISO畳振興協議会**
(45都道府県)

高齢者住宅・施設等での使用が期待される、従来の建材
畳床に転倒時の衝撃緩和機能を付加した衝撃緩和型
建材畳床の試験方法や評価基準を標準化。

平成30年
5月21日付
JIS A 5917
として公示済



**18) 紫外線硬化樹脂及び
熱硬化樹脂の収縮率連続測定方法
株式会社 アクロエッジ**
(大阪府、従業員10人)
【標準化活用支援パートナー機関：
株式会社 池田泉州銀行】

樹脂が硬化することについて、これまでは
硬化前と硬化後における違いの評価手法
に留まっていたのに対し、広く産業分野に
おいて樹脂の硬化状況を連続的に把握する
ことが必要とされていることから、樹脂が硬化
する際の収縮率を連続的に測定する測定
方法を標準化。



平成31年
2月20日付
JIS K 6941
として公示済

**19) 照明器具用白色シリコンインキ塗膜
株式会社 朝日ラバー**
(埼玉県、従業員293人)
【標準化活用支援パートナー機関：
株式会社 武蔵野銀行】

LED等の照明器具での使用が期待される、全光線反射率、
白色度、耐熱性などの特性が既存の白色インキ以上の性能
を有する白色シリコンインキの品質や試験方法を標準化。

平成30年
8月20日付
JIS Z 8922
として公示済



20) きらを用いた舗装用セラミックブロック

増岡窯業原料 株式会社 有限会社 CRD

(愛知県、従業員43人) (岐阜県、従業員16人)

【標準化活用支援パートナー機関：瀬戸信用金庫】

ヒートアイランド対策用として期待される未利用資源である、きらを用いた舗装用セラミックブロックについて、保水・吸水性能を適正に評価できる品質や試験方法を標準化。

※「きら」とは、窯業原料精製時に発生する30μm 程度の微細な粒状物（粘土混じりの微砂：きら）で、通常は利用されず廃棄される。



セラミックブロックの外観・形状図

平成31年4月22日付
JIS A 5216
として公示済

21) 圧縮水素蓄圧器用複合圧力容器の

特定の品質及び表示方法

サムテック 株式会社

(大阪府、従業員350人)

【標準化活用支援パートナー機関：
株式会社 池田泉州銀行】

水素社会の実現に向けて整備が進められている水素ステーション用の容器について、より高い安全性への対応が期待されるアルミライナーに炭素繊維強化プラスチック（CFRP）を用いた高性能複合蓄圧器の性能特性評価等を標準化。



令和元年
5月20日付
TS B 0037
として公表済

22) 携帯形微生物観察器

株式会社 mil-kin※

(群馬県、従業員7人)

食品加工工場や調理現場の衛生管理面での強化ツールとして期待される、汚れや菌を現場で即時確認することが可能となる顕微鏡（バイオロジカル顕微鏡）の性能特性評価等を標準化。



平成31年3月20日付
JIS B 7271として公示済

※ 旧 アクアシステム(株)

23) 「質の高い電力インフラ」に関する国際標準化

東京電力フュエル&パワー 株式会社

(東京都、従業員2,500人)

日本の強みを活かしたグローバル市場展開及び国際貢献が期待される、火力発電所の運営・保守の質を定量的に評価・比較するための国際標準化。

令和2年3月31日付 ISO 37160として制定済



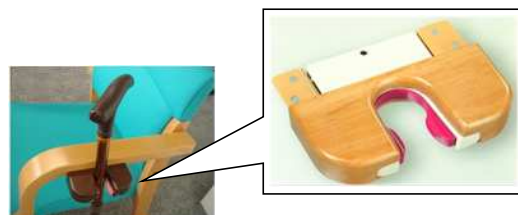
質の高い電力インフラの構成要素（出典：APECガイドライン）

24) 高齢者・障害者配慮設計指針-ステッキホルダーの保持部

有限会社 ウォーターベル

(愛知県、従業員7人)

高齢化社会の進展に伴って、杖を利用しなければ日常生活に支障をきたす高齢者・障害者が増加している。この杖を容易に差し込むことができ、かつ、確実に固定できるようにした高齢者・障害者に配慮したステッキホルダーの性能及び試験方法を標準化。



令和元年6月20日付 JIS T 9289として公示済

25) ポリエチレンフィルム製キャリー袋
株式会社 ミヤゲン
 (福井県、従業員40人)

一例として、コンビニエンスストアで販売されているテイクアウトコーヒーなどを、ワンタッチで保持・収納し、運搬時に内容物をこぼさずにテイクアウトできるなど、容器等を簡単に保持・収納できるポリエチレンフィルム製キャリー袋の性能特性評価等を標準化。



平成31年
 3月20日付
 JIS Z 1718
 として公示済

26) 柔軟弾性発泡ゴム保温材に関する標準化
Armacell Japan 株式会社
 (東京都、従業員7人)

工業製品や建築物の断熱・保温・保冷用途として、複雑な施工が可能で、埃や繊維を含まず水分の浸入を防ぎ、配管等の腐食が起き難い柔軟弾性発泡ゴム保温材の性能特性評価等を標準化。



令和3年12月20日付 JIS A 9516として公示済

27) 換気カプセル形発汗量測定器
株式会社 西澤電機計器製作所
 (長野県、従業員60人)
**【標準化活用支援パートナー機関：
 長野県工業技術総合センター】**

省エネ性と快適性とを両立できるような製品開発などのために、人の発汗に着眼してそのデータに基づいた設計・評価が可能となるよう、人の発汗量を定量的に測定できる換気カプセル形発汗計の性能特性評価等を標準化。



令和2年3月23日付 JIS B 7923として公示済

28) 耐震補強用引張材－
炭素繊維複合材料より線
小松マテーレ 株式会社
 (石川県、従業員773人)

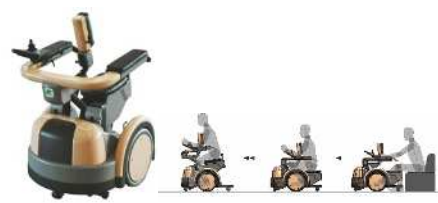
防災・減災に資するよう住宅・建築物等の耐震補強を主な用途とする、高強度・軽量で、熱伝導率が低いことから結露を生じず木材との相性が良いといった機能をもつ、炭素繊維と樹脂とを複合したワイヤ状の炭素繊維より線の性能特性評価等を標準化。



※ 旧 小松精練(株) 令和元年11月20日付 JIS A 5571として公示済

29) 馬乗り形電動車椅子－安全要求事項
株式会社 テムザック
 (福岡県、従業員15人)

介護の担い手不足なども超高齢化社会の課題となり、ベッドから車椅子に移乗する際、介護者に抱きかかえられ、回転して椅子に座るまでの抱きかかえ移乗介助が過度な負担ともなることから、この負担を軽減して移乗・移動が容易となる馬乗り形電動車椅子の性能特性評価等を標準化。



令和2年9月23日付 JIS T 9210として公示済

30) コンクリート用火山ガラス微粉末
株式会社 プリンシプル
 (鹿児島県、従業員8人)
**【標準化活用支援パートナー機関：
 鹿児島県工業技術センター】**

国内の未利用資源である火山噴出物を原料とし、この原料から火山ガラス質を選鉱・微粉砕して作成し、コンクリートの強度、耐久性、流動性を確保するためのコンクリート用混和材となるコンクリート用火山ガラス微粉末の性能特性評価等を標準化。



火山噴出物から選鉱・微粉砕した火山ガラス微粉末

令和2年3月23日付 JIS A 6209として公示済

31) ガラス発泡リサイクル資材
株式会社 トリム
 (沖縄県、従業員46人)
**【標準化活用支援パートナー機関：
 沖縄県工業技術センター】**

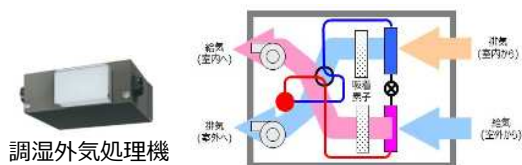
色合いの異なるガラス瓶でもリサイクルがより一層効率的に進むよう、多孔質かつ超軽量で、透水性・保水性のコントロールも可能といった特徴をもつ、土木資材をはじめ緑化・水質浄化・雨水貯留等の幅広い用途での活用が期待されるガラス発泡リサイクル資材の性能特性評価等を標準化。



令和元年7月22日付 JIS Z 7313として公示済

32)

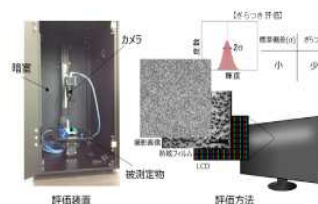
省エネと快適性を両立した省エネ形空調システムに用いられ、ヒートポンプ技術とデシカント技術を融合し、高効率な湿度コントロールを可能とする、調湿外気処理機の性能特性評価等を標準化。



令和2年6月22日付 JIS B 8638として公示済

33)

防眩加工されたフィルムをディスプレイ前面に設置した際に発生する「ぎらつき」に関して、そのぎらつき度合いの評価方法を標準化。



令和元年12月20日付 JIS C 1006として公示済

34) 作業支援用装着型下肢支持用具の構造

長時間立位又は中腰での作業が求められる幅広い業種での活用が期待される装着型下肢支持用具について性能の適切な評価が可能となるよう性能特性評価等を標準化。



製品イメージと実際の着用時の様子

令和2年2月20日付 JIS B 9810として公示済

35) ステンレス鋼の化学発色皮膜－品質

建築分野、自動車分野等での活用が期待される発色ステンレス製品の化学酸化発色皮膜について、色むら等の評価が可能となるよう試験方法等を標準化。

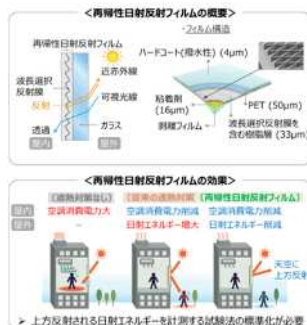


製品への活用例

令和2年2月20日付 JIS G 4331として公示済

36) 建築窓ガラス用フィルムの再帰性日射反射

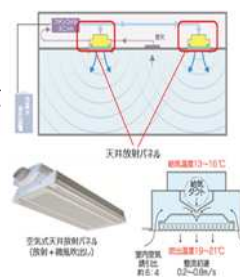
都市屋外のヒートアイランド現象の緩和に資する、再帰性日射反射フィルムを貼付した建築ガラス面の再帰反射の性能に関する試験方法の標準化。



令和3年2月20日付
JIS A 1494として公示済

37) 空気式低風速放射空調吹出ユニット

空調装置からの給気で冷却・加熱される天井放射パネルによって、放射（輻射）原理による熱移動と微風の空気吹出しを利用して、省エネと快適な室内の温熱環境とを両立する、空気式天井放射空調システムの性能特性評価等を標準化。



令和3年3月22日付
JIS B 8640として公示済

38) コンクリートスラッジ微粉末を用いたコンクリートポンプ圧送用先行材に関する標準化

タケ・サイト 株式会社
(静岡県、従業員4人)

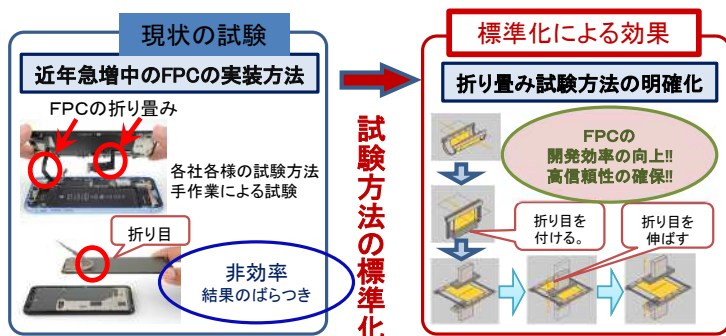
生コンを圧送する機材のパイプ内での詰まりを防ぐ、均一性のあるコンクリートスラッジ微粉末を主原料とした先行材について標準化。(JIS化審議中)



39) フレキシブルプリント配線板の折り畳み試験方法

ユアシステム機器株式会社
(岡山県、従業員31人)

薄型かつ狭額縁の電子製品や車載用途のFPCの高信頼性を確保するための試験方法を標準化。



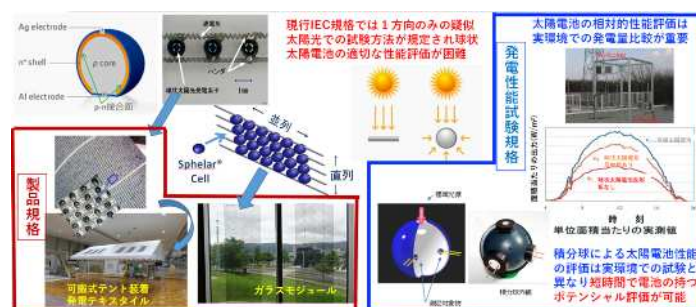
令和5年2月20日付 JIS C 5018 として公示済

40) 球状太陽電池セルのI-V特性測定方法

スフェラーパワー株式会社
(京都府、従業員15人)

【標準化活用支援パートナー機関：福井県工業技術センター】

直径1.2/1.8mmの球状太陽電池セルに導電糸を接続させた発電糸を折り込んだ発電テキスタイル、及びフィルム基盤上に球状セルを結線したセルメッシュ・ガラスモジュールの製品規格及び積分球を用いた発電性能試験方法を標準化。



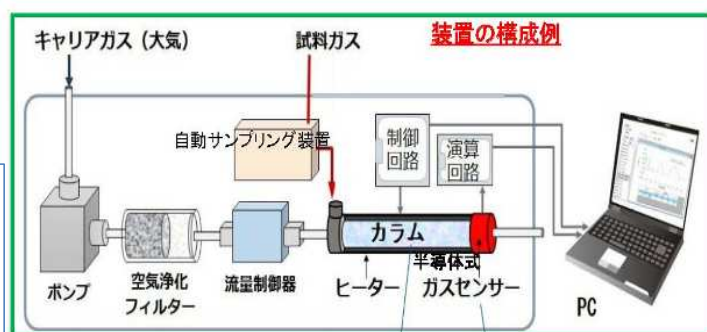
令和5年3月20日付 JIS C 8947 として公示済

41) 半導体式微量ガス測定装置による還元性微量ガス測定方法

NISSHAエフアイエス株式会社 / 新コスモス電機株式会社
(大阪府、従業員74人) (大阪府、従業員446人)

検知部に半導体式ガスセンサを用いた、微量ガスを高感度に測定できる半導体式微量ガス測定機による測定方法を標準化。

令和4年12月20日付
JIS K 0315 として公示済



42) 非破壊試験—ボルト接合部の機械インピーダンスの測定方法

日東建設株式会社

(北海道、従業員60人)

衝撃加速度計を内蔵したハンマ（ボルトテスト）による打撃によって、その打撃を受けたアンカーボルトの品質、固着状況などを試験する非破壊検査の標準化。

【装置】



【試験方法】



令和6年6月20日付 JIS Z 2339として公示済

43) 熱硬化性樹脂成形に用いる金型用離型の性能試験方法—含ふっ素化合物離型膜

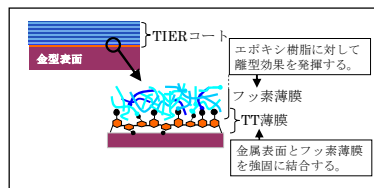
株式会社東亜電化

(岩手県、従業員109人)

【標準化活用支援パートナー機関：
地方独立行政法人 岩手県工業技術センター】

小型高性能モバイル機器のレンズなどに用いられる熱硬化性樹脂の成型を容易にする金型被膜の離型性試験方法を標準化。

【金型用含ふっ素化合物被膜】



令和4年10月20日付 JIS H 8691として公示済



44) サービスロボットの性能試験方法—第1部：衝撃吸収型接触検知外装カバー

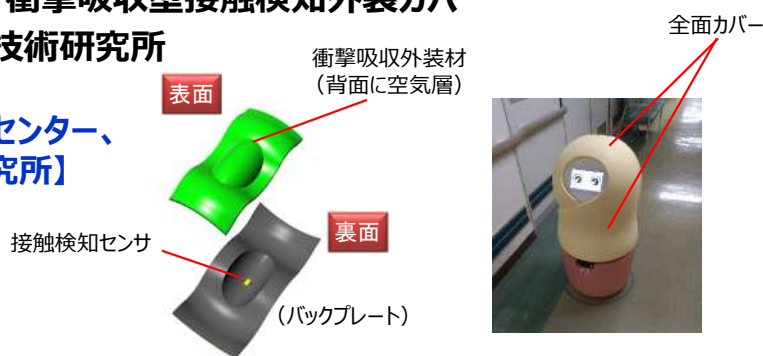
株式会社三重ロボット外装技術研究所

(三重県、従業員2人)

【標準化活用支援パートナー機関：三重県産業支援センター、
産業技術総合研究所】

生活支援ロボットなどのヒトと共存する自律移動体の外装部材として用い、人の意図したタッチ及び移動体の不意の衝突に対して安全停止信号の出力及び衝撃吸収の機能をもつ、柔らかな表面素材に接触検知センサを組み込んだ一体的カバーについての接触検知性能及び衝撃吸収能力の試験方法を標準化。

令和5年3月20日付 JIS B8451-1として公示済



接触検知カバーのサンプル

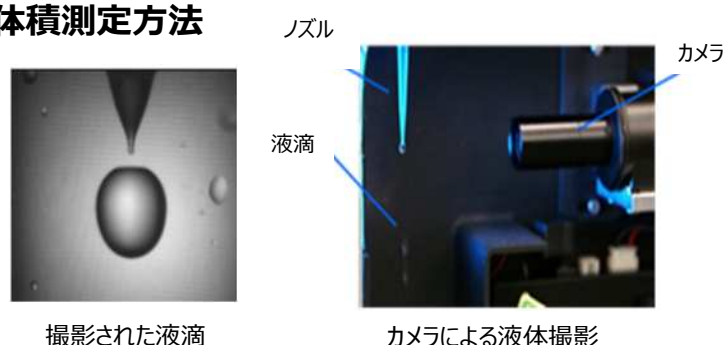
製品(見回りロボット)への装着例

45) 電動ピペットを用いた液滴の画像処理による体積測定方法

株式会社アイカムス・ラボ

液滴が落ちる瞬間をカメラで撮影し、その画像から液滴の体積を算出するといった、画像処理による液体の体積測定の方法について、その精度などの評価方法、及び当該測定の方法の応用事例であるピストン式ピペットの校正方法を標準化。

令和4年12月20日付 JIS Z 8838として公示済



撮影された液滴

カメラによる液体撮影

46) 格子投影法による平面状物体の面外振動分布の測定方法

4Dセンサー株式会社

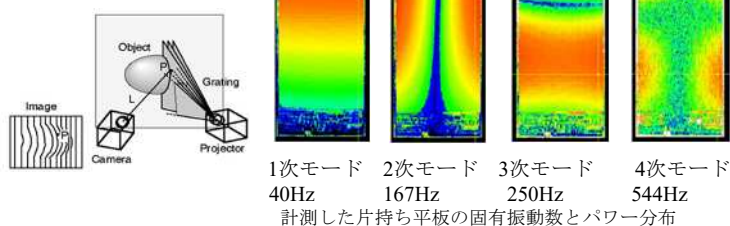
(和歌山県、従業員15人)

【標準化活用支援パートナー機関：池田泉州銀行】

振動する物体の全面の振動現象を短時間で可視化するため、振幅などの分布の計測結果を表示する方法などを標準化。

令和6年5月20日付 JIS Z 2160として公示済

格子投影法



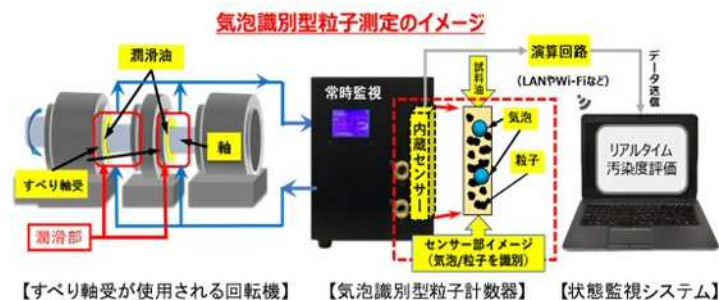
47) 液中粒子計数器における気泡識別計数能力の評価試験方法

トライボテックス株式会社

(愛知県、従業員35人)

運転中の軸受の潤滑油中に混在している気泡と粒子を気泡識別型粒子計数器により識別する気泡識別性能の評価法を標準化。

令和5年10月20日付 JIS B 9947として公示済



48) 赤外線カメラによる鉄心表面の損失分布の熱的測定方法

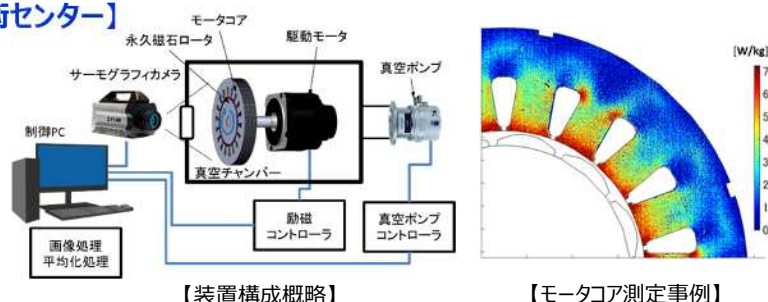
株式会社ブライテック

(大分県、従業員100人)

【標準化活用支援パートナー機関：大分県産業科学技術センター】

モータ、変圧器ほか電磁製品の磁性材料に生じる磁氣的損失の発生箇所及び損失強度について、真空中で励磁したモータコアなどの試料の発熱状況をサーモグラフィカメラの熱画像によって測定する方法や手順などを標準化。

令和5年12月20日付 JIS C 2541として公示済



49) 微粒フェロニッケルスラグ

日本冶金工業株式会社

(東京都、従業員1,140人)

ステンレス鋼の原料となるフェロニッケル（鉄及びニッケルの合金）を製錬する際に発生する残留物のスラグを地盤改良用とするための品質（粒度、施工した際の地盤の強度、環境安全品質基準等）、試験方法、表示などを標準化。

令和6年6月20日付 JIS A 5016として公示済



微粒フェロニッケルスラグの外観

50) 水素ガス中の一酸化炭素自動計測器－交流電流印加方式

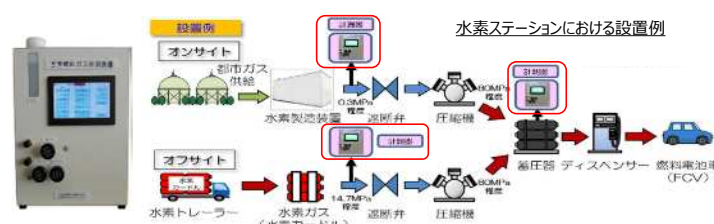
矢部川電気工業株式会社

(福岡県、従業員20人)

【標準化活用支援パートナー機関：福岡県工業技術センター、産業技術総合研究所】

燃料電池自動車などに用いられる燃料電池用の水素燃料に関して、燃料電池の性能を劣化させる水素ガス中の一酸化炭素濃度について、微量の濃度をリアルタイムで連続測定するための定電流電解方式の自動計測器を標準化。

令和6年11月20日付 JIS B 7961として公示済



51) セントラル空調システムの水循環系用 抵抗低減剤の性能測定方法

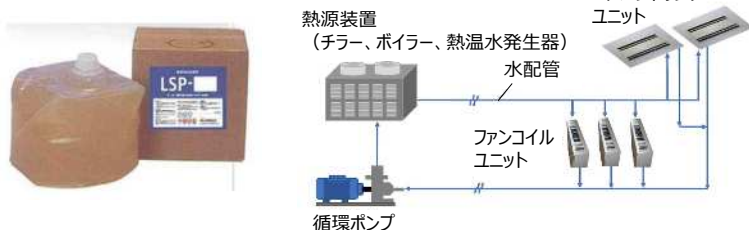
周南水処理株式会社
(山口県、従業員17人)

【標準化活用支援パートナー機関：山口大学】

セントラル空調システムの配管に用いられる、水流の抵抗を減らす効果をもつ薬剤について、その性能測定方法の標準化。
令和7年5月20日付 JIS B 8703として公示済

【配管抵抗低減剤】

【セントラル空調システムにおける水循環系】



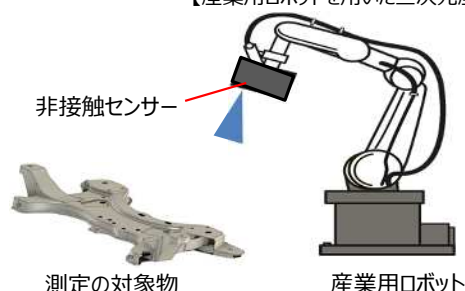
52) 産業用ロボットを用いた三次元座標 測定方法に関する標準化

リンクウィズ株式会社
(静岡県、従業員23人)

産業用ロボットの手先に非接触センサを取り付け、三次元座標測定機として用いる方法について、環境条件、測定方法、測定結果の記録方法などを標準化。

(JIS化審議中)

【産業用ロボットを用いた三次元座標測定方法システム】



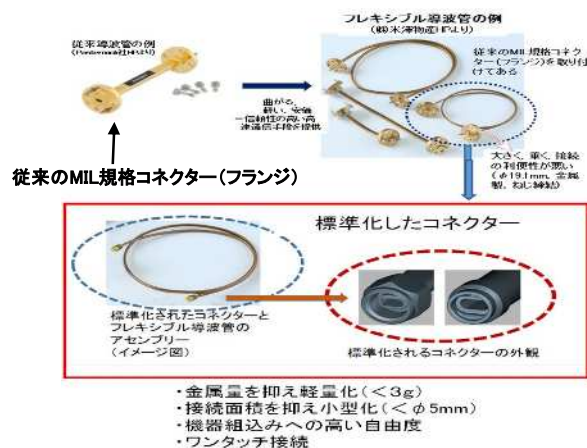
53) フレキシブル導波管接続部かん合標準

株式会社米澤物産
福井県、従業員65人)

【標準化活用支援パートナー機関：福井県工業技術センター】

ミリ波電波を有線伝送する、フレキシブル導波管を互いに接続するコネクタを実現するための かん(嵌)合部 について標準化。

令和7年11月20日付 JIS C 6610として公示済



54) 熱量測定装置による積雪融解熱流束及び 凍結防止熱流束の推定方法

山田技研株式会社
(福井県、従業員12人)

【標準化活用支援パートナー機関：福井県工業技術センター】

積雪や凍結が多い地域的高速道路、一般道路、農地等における融雪・凍結防止を目的として、刻々と変化する気象現象を正確かつタイムリーに把握し、融解熱量、凍結防止熱量を測定する方法や手順等を標準化。

令和6年12月20日付 JIS Z 2171として公示済



降雪・地表面性状観測装置による融解熱量測定イメージ

55) 微小球反発硬さ試験機に関する標準化

株式会社山本科学工具研究社
(千葉県、従業員26人)

微小のおもりを試料に衝突させて硬さを測定する試験機の計測精度の信頼性を高めるため、試験機の原理、性能、試験方法、反発硬さ基準片の要件などを標準化。

(JIS化審議中)



微小球反発硬さ試験機



試験機の使用事例

56) プラズマ表面改質処理装置の性能評価方法に関する標準化

株式会社アクロエッジ

(大阪府、従業員10人)

【標準化活用支援パートナー機関：株式会社 池田泉州銀行】

紫外線照射を用いてプラズマ表面改質処理装置の改質能力を定量的に評価することを目的に、プラズマ表面改質処理における測定装置、材料及び標準試験条件、測定方法、測定結果の記録方法などを標準化。(JIS化審議中)

プラズマ表面改質処理



表面改質状態測定装置



57) 超音波接触インピーダンス (UCI) 硬さ試験方法に関する標準化

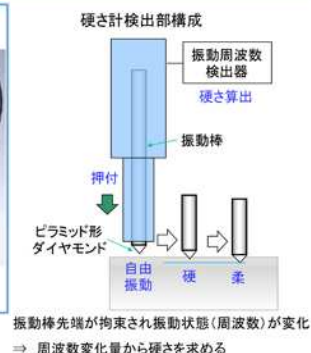
JFEアドバンテック株式会社

(兵庫県、従業員317人)

【標準化活用支援パートナー機関：(公財)新産業創造研究機構】

金属材料・金属製品の硬さ測定を目的として、超音波接触インピーダンス(Ultrasonic Contact Impedance)法を適用した硬さ試験機を用いた試験方法を標準化。(JIS化審議中)

超音波接触インピーダンス(UCI)硬さ測定方法のイメージ



58) 化粧用ブラシの力学特性測定技術に関する標準化

株式会社タイキ

(大阪府、従業員1,600人)

【標準化活用支援パートナー機関：
地方独立行政法人京都市産業技術研究所】

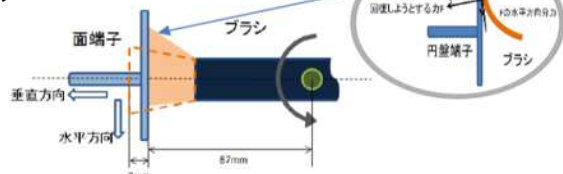
合成繊維を筆・ブラシのような繊維束とした場合の使用感(コシ感、肌あたり、化粧料の含み等)に関係する客観評価試験方法を標準化。(JIS化審議中)

化粧用ブラシの力学特性測定装置例



2軸ロードセル

面端子

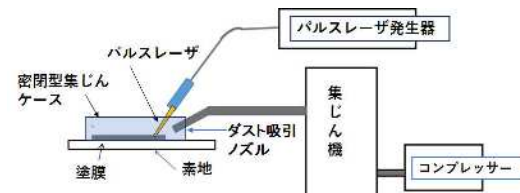


59) パルスレーザーによる塗膜除去の評価方法に関する標準化

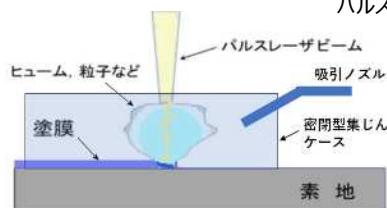
株式会社 JPL ソリューションズ

(大阪府、従業員4人)

塗装を施した鋼板、アルミニウム板、亜鉛めっき鋼板、木材等の表面の塗り替え時における塗膜の除去の際、塗膜の表面にパルスレーザーを照射することによって、母材表面に不要な損傷を与えることなく塗膜を除去する性能の評価方法を標準化。(JIS化審議中)



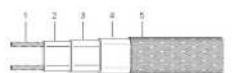
パルスレーザー塗膜除去装置の構成概要



パルスレーザーアブレーションによる塗膜除去のイメージ

60) 自己制御形ヒーティングケーブルの標準化 株式会社エイ・ケー・ケー (青森県、従業員35人)

凍結防止や配管保温として用いられる自己制御形ポリマーヒーティングケーブルについて、特性（機械的、電氣的、環境適用性、耐久性）とその各特性の評価試験方法を標準化。（JIS化審議中）

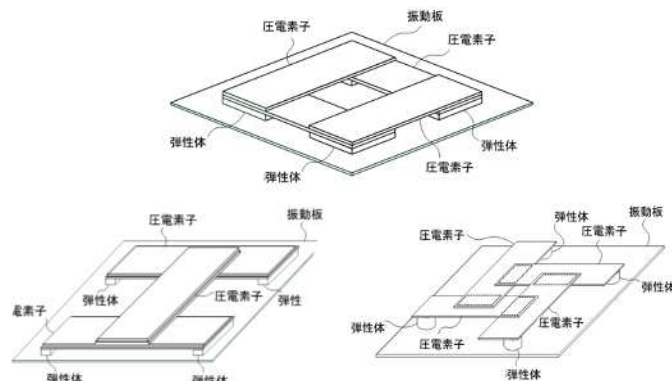
- 
- 1) スズメッキ軟銅撚り線
 - 2) 自己制御性架橋発熱抵抗体
 - 3) ポリウレタン内層被覆
 - 4) 難燃性ポリオレフィン絶縁被覆
 - 5) スズメッキ銅編組

自己制御形ポリマーヒーティングケーブルの構造(代表例)



61) 複数の圧電素子を用いたスピーカに関する標準化 株式会社ミチヒロ (沖縄県、従業員2人)

圧電モジュールの一種として、新たに開発された圧電素子アレイを用いた圧電振動技術によるスピーカの品質を保証するために、用語、性能、試験方法、表示などの項目について標準化。（JIS化審議中）



圧電素子アレイを用いた参考例

62) 樹脂製亀甲形網の引張試験方法に 関する標準化 粕谷製網株式会社 (長崎県、従業員70人) 【標準化活用支援パートナー機関： 長崎県工業技術センター】

落石防護、法面保護、石積保護、落下物防止、碎石マットなど土木用資材として使用される樹脂製亀甲形網の引張試験方法を標準化。（JIS化審議中）



63) 塗膜の深さ方向強度分布試験方法— スラリー投射試験に関するJIS開発 株式会社パルメロ (新潟県、従業員18人)

微粒子スラリーを一定量試料表面に高速投射し、摩耗痕の生成と形状計測を繰り返すことで、多層からなる塗膜構造の各層の強度や界面の強度を求めることができる機械的特性分布試験方法を標準化。（JIS化審議中）

